

gifunet

東京岐阜県人会・会報誌ギフネット

幸福の黄色い花と新幹線。

引退は決して
ネガティブな言葉ではなく、
次のステップへの出発点。
幸せを運んでくれた
ひまわり畑とドクターイエローにも
感謝とエールを送りたいものです。

2025
SPRING & SUMMER
vol.82

大垣市・大垣ひまわり畑
photo by:Gouma Midorikaze

いつでもどこでもスマートに

OKBアプリ

残高や明細をチェック！

登録
かんたん
2STEP



アプリのダウンロードはこちらから



・リンク先はOKBのホームページではありません



あなたの生活が
もっと便利になる👍

OKB 大垣共立銀行

東京支店 TEL 03-5159-7000

東京都中央区京橋一丁目12番5号(京橋YSビル2階)

法人会員様限定の特別プランが始まりました！

東京岐阜県人会は、「ふるさと岐阜」と東京をつなぐ「架け橋」となることを目指しております。その一環として、法人会員の皆様が県人会をより快適な交流チャンネルとして活用して頂くための特別プランをご用意しました。更なるご発展の一助になれば幸いです。

1. バナー広告プラン

当会のホームページ上にバナー広告を掲載するプランです。当会のホームページ上にバナー(法人会員様のロゴマーク等)を貼り付け、バナーをクリックした閲覧者がバナーにリンクされた法人会員様のホームページを閲覧できるようにすることにより、当会のホームページにアクセスした閲覧者が法人会員様の企業情報にアクセスする機会が格段に増えます。当会のホームページへのアクセス数は年間約6万弱(累計)ですので、一定の広告効果を期待することが出来ます。バナー広告の料金は3万円/年です。

2. 協賛金プラン

法人会員様が当会の活動に賛同いただき協賛金を頂ける場合は、法人会員様の名称を当会のホームページに表示するというプランです。協賛金は、当会の活動資金として使用させていただきます。その結果もご報告します。法人会員様の名称が当会の協賛者として公表されることは、法人会員様のESG戦略やSDGs戦略の一環として位置づけることもできます。協賛金は、1口1万円/年から何口でも可能です。

3. 企業広告プラン

当会の定期刊行誌である「ギフネット」に法人会員様の企業広告を掲載するプランです。「ギフネット」は、年2回当会の全会員(400名超)に配布されますので、多くの岐阜県関係者に法人会員様の企業情報やイベント情報等を伝える絶好の機会となります。掲載料は、字数やスペースによっても異なりますが、A4版の1/2ページで5万円/回になります。

【お申込先】 東京岐阜県人会 副会長 杉野由和

電話 080-4297-6481

E-mail: y_sugino@noandt.com

Index

ごあいさつ	3
令和6年度 総会・懇親会	4
岐阜県インバウンドの今	7
映画「光る川」	8
岐阜の案内人が語る、第三弾「岐阜提灯」	10

岐阜県学生会館『大学生活での「出会い」』	11
活動報告	12
映画「男神 OTOKOGAMI」	14
日本橋に円空仏が集合／東京飛騨会新春互礼会	16
同窓会に行こう!!	17

安心と挑戦の岐阜県



岐阜県知事

江崎 禎英

東京岐阜県人会の皆様には、日頃より岐阜県政に格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび、岐阜県知事に就任いたしました江崎禎英でございます。これから、岐阜県の発展のために全力を尽くしてまいりますので、引き続き皆様の温かいご支援、ご協力を心よりお願い申し上げます。

私は、旧美山町（現山口市）出身で、平成20年から4年間、経済産業省から岐阜県に出向し、総合企画部次長と商工労働部長を務めたほか、これまでも月1回は東京から地元に戻り、草刈りや農作業を行う生活を送っております。

本県には、豊かな自然、多種多様な食材、世界に誇るべき歴史や伝統文化など数多くの魅力が揃い、また日本の真ん中にあつて、あらゆる可能性にあふれていますが、こうした強みを今後更に活かしていく必要があります。これまで4年間、県内各地を訪れる中で、「岐阜県を変えてください」といった声を何度も伺いましたが、その中で、『政策の課題だけでなく、その答えも現場にある』という確証を得ました。

こうした思いのもと、早速、令和7年度予算から、「安心と挑戦の岐阜県」共に未来を創る場所をキャッチフレーズとして、「10の目指すべき目標」を掲げ、働き方改革、子育て、教育、防災、健康、福祉、農業、林業など、この国が抱えるさまざまな課題にいち早く取り組むこととしております。そのためには、これまでの「あたりまえ」を見直し、「安心」と「ワクワク」にあふれ「人やモノが集まる岐阜県」を創り、皆さまと共に新たな日本の未来の姿を描いてまいります。

加えて、「10の目指すべき目標」の実現に向け、新たに県民の皆様が県政に参画していただく仕組みとして、具体的な政策のアイデアを募る「政策オリンピック」を実行するなど、県民の皆さんとの交流の場、声を聴く場を大切にしていきたいと考えています。

東京岐阜県人会の皆様方におかれましても、引き続き怠惰のないご意見を賜りますようお願い申し上げますとともに、今後ともふるさと岐阜県の発展のため、ご支援賜りますようお願い申し上げます。

最後に、東京岐阜県人会の益々のご発展と、皆様の一層のご活躍、ご健勝を心より祈念いたします。

共創・交流の場を目指して



東京岐阜県人会会長

林 信秀

まず初めに2月5日をもって、5期20年に渡り岐阜県知事を務められた古田肇前知事の多大なご貢献とご努力に深く感謝申し上げます。また新しく知事にご就任された江崎禎英知事に心よりお祝い申し上げます。世界に発信してこられたご功績に改めて敬意を表したいと思います。

また新しく知事にご就任された江崎禎英知事に心よりお祝い申し上げます。世界に発信してこられたご功績に改めて敬意を表したいと思います。また新しく知事にご就任された江崎禎英知事に心よりお祝い申し上げます。世界に発信してこられたご功績に改めて敬意を表したいと思います。

さて世界を見渡すと地政学リスクが高まる中で、米国にトランプ大統領が再登場し、関税引上げや化石燃料活用など矢継ぎ早に国際協調とは真逆の政策を打ち出しております。また、生成AIの発展など従来とは次元の違うテクノロジーの発達により、世界的に先行き不透明な時代を迎えております。不透明な時代ではあるものの日本では円安もあり日本中インバウンド観光客が溢れております。一部にオーバーツーリズムも懸念されますが、地元住民の日常生活とのバランスをとりながら息の長い観光産業を育成・発展させていくことが地方にとっては重要と考えます。その為にはデジタル化や東京を始めとする他地域との共創・交流が不可欠であり、従来以上に東京のスタートアップ企業など民間企業の知恵とネットワーク活用が必要であります。昨年11月に岐阜の新県庁舎にお邪魔する機会を頂きました。20階の清流ロビーから濃尾平野が360度一望出来る素晴らしい場ですが、まさに県内外の人々が岐阜の素晴らしいさを体感しながら共創・交流できる場所と感銘を受けました。県人会は、東京でのそうした共創・交流の場・機会作りを目指していきたいと思っております。昨年11月の明治記念館で開催された県人会総会・懇親会では、知事・県議会議長・国会議員・多数の市町村長にお越し頂き、会員の皆様との活発な懇親を交わして頂きました。今年は更に盛りだくさんの企画を用意して会員の皆様にも満足して頂けるように努力していきたいと思っております。最後に是非会員の皆様で岐阜ゆかりのお知り合いの方々がいらっしゃったら県人会への入会をご案内頂ければ幸いです。皆様の益々のご健勝・ご多幸を祈念して挨拶とさせていただきます。

令和6年度 東京岐阜県人会 総会・懇親会が開催されました

令和6年11月25日(火)午後6時から、昨年と同様、港区赤坂の明治記念館において
令和6年度 東京岐阜県人会 総会及び懇親会が開催されました。



総会は同館二階「富士の間2」で開催されました。議事に先立ち、九月五日に開催された令和六年度東京岐阜県人会理事會・合同役員會において新會長に就任された林信秀より、十年間にわたり岐阜県人会の運営に尽力され、県人会と郷土岐阜との交流に努められた吉村泰典名誉會長への感謝の言葉とともに、後任として県人会の発展に努めたいとのご挨拶がありました。

その後、同會長が議長となり八木幹事長より次のような議案説明があり、慎重なる審議の結果、全議案が満場一致で原案通り承認可決されました。

第一号議案 令和五年度事業実績及び

令和六年度事業計画

第二号議案 令和五年度収支実績及び

令和六年度収支予算

第三号議案 役員の選出

今回、各方面でご活躍の九名の方々に新たに役員にご就任いただきました。内訳は、



理事六名、監事一名、評議員二名です。今後の当県人会の運営や会員増強にご協力をいただきました。よろしくお願いいたします。

午後六時三十分から懇親会に移りました。林新会長からは、吉村名誉会長（前会長）から、本日の総会をもって会長職を引き継いだことの報告があり、先ずは、同名誉会長が十年の永きに亘って当県人会の多大なる発展に貢献いただいたことに感謝の気持ちを述べられました。

次に吉村名誉会長からは、次のような退任のご挨拶がありました。

私は、十年前に会長職を受け継ぎましたが、大変だったのは、二〇一九年末からのコロナの流行で、県人会の活動が大きく制限されたことです。二〇二〇年に県人会一二〇周年を迎えましたので、コロナ終息宣言が出ていない時期ではありませんでしたが、当明治記念館さんをお願いして、着席形式の懇親会を開催させていただきました。

私の会長としての大きなミッションは、会員の減少を食い止めることでした。文京区と八王子にある学生会館にもアプローチをして若い会員の増強にも努めました。本日ご出席の皆様に申し上げたいのは、県人会と関わりを持つということは、故郷岐阜に想いを馳せるきっかけになるということです。

これまで支えていただいた役員の方

様、実行委員会のメンバーの皆さん、そして何よりも県事務所の皆さん、本当にお世話になりました。今後は林会長の元での県人会の発展と皆様のご健勝を祈念して、私の退任の挨拶とさせていただきます。本当にありがとうございます。

来賓者のご紹介では、知事をはじめ県選出の国会議員、県会議長及び市町村長の方々の紹介がありました。今回は（総数二十九名（代理含む）、古田知事の最後の出席ということもあり、今までになく多くの方にご出席いただきました。

来賓の古田知事からは、今年の県内のトピックスとして2つのお話がありました。

ひとつは、十月十四日から県内で開催されていた国内最大級の文化の祭典、「国民文化祭」と「全国障害者芸術祭」



吉村前会長に花束が贈呈されました

文化祭」が無事閉会したとのお話です。本祭典は、県内で三百三十の催しが行われ、延べ二百六十万人の参加者を得たことです。九月には、天皇皇后両陛下がご臨席のため、本県に行幸啓されました。（ご即位されてから、初めての行幸啓となります。）文化が持つ、「つながりや広がり、そして力」に改めて思いをいたし、新たな時をともに刻んでいきたいとの、メッセージがありました。

もうひとつは、岐阜県のインバウンド需要が回復してきたお話です。



県内市町村長の方々

今年一〇月の県内での外国人延べ宿泊者数が百八十四万人でコロナ禍前の二〇一九年の年間値（百六十六万人）を上回り、過去最高を更新したとのことです。全国順位も前年の十四位から十一位に上昇しました。高山市のホテル稼働率は九十%を超え、その七割は外国人とのこと。尚、環状道路の整備等インフラ面での充実により、観光だけではなく、産業誘致も順調に進められています。

今回も会場には、特別に岐阜県産の食材を使った次の料理や地元のお酒を沢山提供していただき、例年に負けない郷土



色豊かな宴となりました。

① 富加町の黒米の土鍋ご飯

② 安八町のはつしも米の縁結び

③ めぐみの農協の手作りジャムとバターロール

④ 豚バラ肉のケイジャン風ジャンバラヤ添え

水野県議会議長の乾杯の挨拶で懇親会が始まり、歓談会食タイムには、話好きな岐阜県人の声が会場内に響き渡り、終始熱気にあふれた会となりました。また、ロビーには、威風堂々たる二体の甲冑の展示やぎふワールド・ローズガーデン（可児市）のビデオ放映や、県下各地の特産品や広告宣伝品が展示され、県内産業・観光の現況を知ることができ、相変わらずの盛況ぶりでした。

午後八時三〇分には、益田祐美子副会長の「岐阜の未来に愛を込めて」との中締めメッセージとともに、余韻を残しながら百六十八人の会員の皆様にお集まりいただいた懇親会はお開きとなりました。

各市町村等から多くのご惠贈品をいただきました。紙面の都合上、市町村名（順不同）のみをここに掲載させていただきます。心より御礼申し上げます。

大垣、高山、多治見、関、中津川、美濃加茂、土岐、可児、瑞穂、飛騨、下呂の各市、養老、垂井、輪之内、安八、揖斐川、大野、池田、坂祝、富加、八百津、御嵩、白川、の各村、JA全農岐阜、めぐみの農業協同組合

令和7年度 夏の講演会

7月土曜日で企画 講師は乞うご期待！

※決まり次第、お知らせいたします。

令和7年度 総会・懇親会のお知らせ

日 時：令和7年11月25日（火） 【総会】18時 【懇親会】18時30分より

会 場：明治記念館 東京都港区元赤坂2-2-23 TEL：03-3403-1171

参加費：会員、非会員問わず、お一人様10,000円、ただし学生は無料

※開催通知は、改めてご案内いたします。

岐阜県インバウンドの今

六ページの懇親会における古田知事のお話にもありましたが、岐阜県のインバウンドが大変盛り上がっています。

ここでは、県等の発表やマスコミに取り上げられた岐阜県への外国人旅行者の実態についてちょっとまとめてみました。

昨年十二月二十七日付けて発表された県庁のプレスリリースによれば、「岐阜県への外国人延べ宿泊者数が令和元年の過去最高値を更新百八十万人を突破」したとのこと。「国別でみるとコロナ前もっとも多かった中国の旅行者は二割程度の回復にとどまっている一方で、欧米豪からの旅行者が大きく増加している」。

一方、本年一月一五日付けのNHK記事では、「去年の日本全体の訪日外国人旅行者過去最高、岐阜県内で外国人宿泊者急増」と伝えている。日本全体としては、コロナ禍収束、円安等が要因として考えられているが、岐阜県のインバウンドが好調であるのは、それ以外の要因もある。

・アメリカで話題となり、先ごろゴールデングローブ賞を受賞した「ドラマ「SHOGUN将軍」の効果。ドラマの配信が始まって以来、岐阜県関ケ原町にある「岐阜関ヶ原古戦場記念館」には相次いで外国人旅行者が訪れているとのこと。

・高山市では、インバウンド戦略が実を結んでいるとのこと。市長のインタビュ記事によれば、高山市は一九六〇年代から官民が一体となって誘致活動に取り組んできた歴史の厚みがある。インフラ面で言えば、高速バスのターミナルが充実して国内各都市部からのアクセスがしやすく「ハブ」となっている。その他、中部縦貫自動車道の順次開通により、「松本・飛騨高山・白川郷・五箇山・金沢・富山との広域連携」が可能になったことも挙げ



られる。一方、同市は維持可能な観光都市とするため、「宿泊税」の導入を予定している。



・新たな注目地域としての「サムライロード」。岐阜県観光国際部のインタビュ記事によれば、江戸と京都を結ぶ街道「中山道」の県内エリアが、外国人観光客から「サムライロード」と呼ばれる人気とのこと。この街道は、中津川市から御高町までの六市一町からなり、距離は約五十五キロにも及ぶことから、今後更に外国人観光客の注目を集めそうだ。

(文責：伊藤 健介)



全編長良川上流域の清流と森を ロケ地にした映画『光る川』が ついに完成。

3月22日に渋谷ユーロスペース、岐阜柳ヶ瀬シネックスをはじめ全国各地で公開される！

20年程前に企画された映画『長良川スタンドバイミー一九五〇』が昨年撮了、今年3月には全国公開の運びに。昨年末、スペインの第62回ヒホン国際映画祭で、名誉ある「ユース審査員最優秀長編映画賞」に輝いた。これは世界に類なく美しい大自然の中で育った純粋無垢の少年が、幻想世界へ旅立つ感動ファンタジー映画だ♪



今年の1月末、この映画を
実現させようと努力してきた
「長良川スタンドバイミーの
会」の代表中谷克彦さんと私
は、金子雅和監督とプロデュー
サーの福原まゆみさんを伴っ
て、岐阜県庁で古田肇知事と
面談した。

原作『長良川』が小島信
夫賞を得た当時、知事は就任
間もなく、授賞式のことや、
その後の映画計画進展経緯な
どもよくご記憶で、開口一
番「ようやく映画になったね。
おめでとう」とねぎらいの挨
拶をされた。

振り返れば、中谷代表と知
事は同じ岐阜高校同窓生で、
ひょんなことから既知の間柄
になり、奇しくも面会日は、
あと数日で大任引退という時
期に重なった。加えて「清流
の国ぎふ」を旗印に活躍され
た1年でもある。20年を経て、
「遂に長良川を主人公にした
映画が実現した。執念だね」
と古田知事。おふたりともに
感慨深いものがあつたにちが
いない。

ただし映画『光る川』はこ
れから「観客の入りはどう

か」の大勝負になる。全国公
開予定なので、ぜひお近くの
劇場へお出かけくださるよう。
(最新情報が見られるQRコー
ドを用意しました。柳ヶ瀬シ
ネックスでは3月22日上映開
始！)

この面談の翌日、1月31日
の岐阜新聞に、映画制作に関
わった四人と知事のインタ
ビューが掲載されたので、一
部を抄訳ご紹介——。

「映画を引き受けた金子監督
は、大自然への畏怖や人間の
生命力を描く作品で国内外か
ら注目を集めており、今作で
も「大切にしてきたモチー
フ」である川、水の美しさを
CGなしで描写。その大胆な
アレンジについて原作の松田
さんは『(古い伝承に基づく)
ファンタジーにしたい、と聞
き、それもありと全てお任せ
した』と絶賛した。

監督はまた「川が主人公の
映画。東京出身だからこそ分
かる長良川の魅力や、川への
愛が強い岐阜の皆さんに見て
ほしい」と呼びかけた。

『光る川』はスペイン・ヒホ
ン国際映画祭で「ユース審査



1月30日県庁の帰り、岐阜市打越のぎやらりー喫茶遊び野に集まったスタンドバイミーの会関係者等。前列左→中谷代表、金子監督、松田。後列左→小倉理恵/フリーアナ、林正子/日本文学研究者、羽瀨千恵/編集事務所、福岡まゆみ/スタンドバイミーの会プロデューサー、渡辺真希/遊び野女将、永井典子/手芸作家。



雪雲の合間に晴れ間も見える遊び野のベランダから



古民家風高天井の下のアトリエには地域の手芸作家たちの作品が常時並んでいる。開店は毎月25日から月末まで。



映画「光る川」について吉田肇知事(右端)に語る金子雅和監督(左端)、松田悠八さん(中央)ら＝県庁

松田悠八さん(岐阜市出身)の小説原作、全編県内ロケ

「光る川」国際映画祭で受賞
岐阜市出身の作家松田悠八さん(84)の小説『長良川スタンドバイミー一九五〇』を原作とする映画「光る川」が、全編県内ロケで製作された。昨年11月にはスペインのヒボン国際映画祭で賞を受賞。3月から全国で順次公開されるのを前に、金子雅和監督や松田さんらが30日、県庁を訪れ吉田肇知事に喜びを語った。

監督らが知事に喜び報告

金子監督は大自然への畏怖や人間の生命力を描く作品で国内外から注目を集めており、今年でも大切にしたいとモチーフという川、水の美しさをCGなしで表現。原作の大胆なアレンジについて松田さんは「ファンタジーにしたい」と語り、それもありと全てお任せしたと語った。金子監督は「川が主人公の映画。東山出身だからそこからは長良川の魅力を、川への愛が強い岐阜の皆さんに見てほしい」と呼びかけた。

1月31日岐阜新聞朝刊記事



員最優秀長編映画賞」に輝いた他、ポルトガルのポルト国際映画祭コンペティション部門にノミネート、3月には上映される。

昨年末、スタンドバイミーの会を長きにわたって支えて下さった方々を中心に、長良川上流域のロケ地でお世話になった方々などを招き、岐阜市と関市で上映会が開かれた。ご覧になった女性から「涙が流れました」「何度も胸が詰まって」などの感想が寄せられ、映画に込めた夢と希望の両輪が観客の皆さんに届いたことを確信した。

女性たちの感激もさることながら、もうひとつ、映画の重要な小道具として登場する木彫りのお椀を挙げておきたい。豊かな自然資源の木材から生まれるお椀が、作品の陰の主役として光を放ち、森の音や言葉を発しているのに耳傾けていただこう。それらもまた、金子監督が美しい映像に託した無言のメッセージなのだから。

(文責：松田悠八)

『光る川』最新情報はココで！



松田悠八

岐阜市出身。作家/編集者。2004年『長良川スタンドバイミー一九五〇』で第3回小島信夫賞受賞。岐阜新聞に『円空流し』、『修羅と長良川』を連載、単行本化された。東京在住。



写真：最近作『カミオカデの神さま』(飛騨神岡町が舞台のヤング読み物)を手に

岐阜提灯

Vol. 3

岐阜の案内人・山下章さんの好評連載の第3弾です。

今回は長良川のはぐくむ伝統の岐阜提灯をご紹介します。



フランス (paris) で使われている岐阜提灯



岐阜から世界を燈し
人の心へ温もりを与える逸品

特徴と歴史

岐阜提灯は、美濃和紙と美濃竹を原材料として発展してきた特産品である。提灯は球形・円筒形・卵型などの形があり、細い竹ヒゴを螺旋状に巻いて、糊をつけて美濃和紙を張っている。現在は良質な竹の入手が困難なため、鉄線や一部アルミ線などに和紙を巻いたものをヒゴとして使用している。室町時代に広まった提灯は、文禄年間に折りたたみ式となり、江戸時代には様々な種類が作られるようになった。岐阜提灯は慶長年間に徳川家光への献上品となり徳川尾張公にも下賜された。美濃市で生産される薄くて丈夫な典具帖という和紙と、長良川・揖斐川流域に自生する節間の長い美濃竹を使用し、当初は壺型の御所形提灯が作られた。

隆盛期

明治維新後一時衰退したが、明治9年以降、勅使河原直次郎翁の尽力により火袋形状や画風を工夫し、明治20年頃には全国的な名声を得た。戦後は原料不足で苦境が続いたが、高度成長期には生産が回復。昭和55年頃には生産額55億円を記録し、全国シェア1位となった。

課題と新たな挑戦

平成7年4月には伝統的工芸品に指定され、同年には日本遺産「信長公のおもてなしが息づく戦国城下町・岐阜」の構成文化財としても認定された。現在も機械化が難しく手作業による生産が続いており、提灯作り体験などのワークショップ型観光も展開している。岐阜市や岐南町などでは、ふるさと納税返礼品として日本で唯一のから作れる提灯作り体験を提供している。各社は小型化やインテリアアスタンドなど洋折衷の新商品開発にも注力している。現代ではアメリカやヨーロッパにもインテリアとして輸出され世界中の人々を魅了し続けている。ライフスタイルの変化や技術革新の影響により、かつての隆盛期と比べると生産規模は縮小しているものの、機械では作れない職人の手による手作りの逸品として、その価値は今なお高く評価されている。

(文責：山下章)



【山下章プロフィール】

- 岐阜提灯職人
- 株式会社ジャパン・ランタン・インダストリー 代表取締役
- 美濃国戦国案内人
- 岐阜市まちなか案内人(観光ガイド)
- 金神社神輿奉賛会岐阜陸
- 岐阜市珍ちゃん人
- GIAHS長良川サポーター
- 鶺鴒の船頭

大学生活での「出会い」

東京学芸大学 教育学部 岐阜県学生会館4年 長尾 彩里



同期と江ノ島旅行

「この寮住むんやったら東京出したる。」親のその一言で私の東京での生活は決まった。「え、1人暮らしじゃないやん」そう思ったが与えられた選択肢は1つしかない。「分かったわ。そこにするで東京に出る。」こうして私は岐阜県学生会館に住むことになった。寮では食事が朝と夜で提供され、お風呂は24時間入れるし、困ったことがあればすぐ誰かに頼ることができると。生活力に不安のあった私には丁度よかった。そして何よりも、同郷の仲間との出会いは他に代えがたいものであった。同じ屋根の下で暮らしているからか、遊びに行くのも寮の友人が多く、一緒に遠出をしたり、寮でゲームをして遊んだり、楽しい思い出が多くできた。他愛もない話をすることもあれば、夜遅くまで勉強したり語り合ったりすることもあった。そんな何気ない日常がとても

楽しかった。こうした同郷の仲間と「出会えた」ことは、私の大学生活の財産の1つである。また、大学生活を通して、学びや目標との「出会い」もあった。特に、国際的な視野を持つて教育を考えたことで、国際といっても「国際」だけに限らない、根本的な多様性や共生について考えることができた。また、「教師はかかずらう職業である」という大学の先生の言葉は一番印象に残っている。教師としての仕事の大変さは教育実習だけでも分かった。ブラックな職業と言われるように、周囲からは面倒なことに見えるかもしれない。しかし、「でも、それでも」と子供たちと関わっていく職業なのかもしれない。私自身が生徒の時、先生に対して「ちえっ」なんて思ったこともあったが、先生からの「苦しいことが多かったと思うけど、よく頑張りました。」という

メッセージが未だに私の原動力になっているのも事実。大変なことのほうが多いだろうが、子供たちと関わることのやりがいから、今は岐阜の地で教師になるという目標を持った。

東京での生活は、岐阜では感じるこのでなかつた利便性があつた。1分でコンビニに行けるし、遊ぶ場所も多い。東京で今後

暮らそうと考えた。東京には全て揃っていたはずだった。でも、帰省すると迎え入れてくれる家族や、幼いころ駅まで迎えに来てくれたおじちゃんも、枝豆をくれる近所さんも東京にはいなかった。岐阜県学生会館の生活が楽しかったのも同郷という強い繋がりを持つ仲間と過ごせたからであり、方言が聞こえてくる、そんな環境の居心地がよかったからだ。ダサいと思っていた方言も今は私の一部のように感じる。今後は幼稚園、小学校、中学校、高校とで私を育ててくださった先生方のように、私も岐阜の地で教師として働く、そんな日が来るように勉学に励みたい。来年度からは大学院での生活が待っている。本当にやりたいことを見つけて、ことができ、その研究に取り組んでいくつもりである。そして、その研究成果を学校現場に活かしていけるようにしたい。

拙い文章ながら一読していただきありがとうございます。以上の決意をもって文章を締めくくらせていただきます。



学生会館と仲間

活動報告

フェロースシップ委員会

フェロースシップ委員会は、コロナ禍明けの2023年春から活動を再開し、2024年には、砧公園（世田谷区砧公園・大蔵一丁目）での観桜会（3月31日）、東京臨海広域防災公園「そなエリア東京バーベキューガーデン」（東京都江東区有明3-8-35）でのバーベキュー大会（6月8日）、カポ・ペリカーノ（東京都文京区本郷7-3-11東京大学医学部教育棟13階）での隅田川花火鑑賞会（共催）（7月27日）を開催しました。以上に加え、非公式ではありますが、「有志」により、サバイバルゲームフィールドSEALS（千葉県若葉区小倉町1336番地）でのサバイバルゲーム大会を定期的に開催しております。



参加者は、岐阜県学寮（文京区茗荷谷）と岐阜県学生会館（八王子市）の学生及び小学生を含む10代から70代までと幅広く、毎回40名前後（女性は4割程度）が参加しています。エアガン、ゴーグル（顔全体をカバーするもの）、迷彩服及びブラスチック弾のレンタルとランチがセットされていますので、参加者は手袋と運動靴のみを持参すれば足ります。

最初に、エアガンによる事故を防ぐため、フェンスで囲まれたゲーム用敷地に入るまで安全ロックを外さないこと、弾が当たった場合は「ヒット」と発生し両手を挙げて退場すること、至近距離で上半身を狙わないこと等のルールが施設管理者から丁寧に説明されます。その

後2組に分かれ赤と黄色の腕章を身につけ、ゲーム開始です。サッカーコートくらいの敷地には、背の高い藪や建物が点在し、10くらいの陣地が設定されており、ゲーム開始時に赤組と黄組の各陣地が指定され、入口から陣地に向かう3分間の間に、攻撃陣と防御陣の振り分けや作戦について打合せする必要があります。バーベキューのランチを挟んで午前10時から午後4時過ぎまでの間に合計10ゲームほどを行います。疲労困憊しますが、知力、体力、エアガンの技術、度胸、勇気、冷静さ等が要求される総合格闘技ともいえ、性別や年齢を気にすることなく参加できます。

世界各地で紛争が勃発している最中のサバイバルゲームということに後ろめたさはありませんが、1ゲーム10数分のゲームとは比べようもない過酷な環境に置かれた実戦の兵士に想いを馳せざるを得ず、戦争の悲惨さ、平和の大切さを痛感します。

東京岐阜県人会の会員数は、2025年1月末現在で個人会員453名（法人会員は26社）ですが、東京岐阜県人会の健全な発展のためには更なる会員の増強が最重要です。フェロースシップ委員会は、引き続きこのようなイベントの企画・実施を通じて東京岐阜県人会の魅力を知ってもらい、会員増強につな

げたいと考えております。

会員には、年2回の会報「ギフネット」の配布をはじめ、各種イベント（年次総会後の懇親会、講演会、勉強会、ゴルフコンペ、クリスマス会等）へのご案内が送られます。各種イベントを通じて交流関係を高められるということが大きな魅力の一つです。年次総会後の懇親会は岐阜県関連の国会議員・知事・市町村長その他著名人・旧友との交流の場でもあります。会員登録は、郵送、ファクシミリ、インターネットで行うことができます。詳細は、東京岐阜県人会のホームページへ<https://odgfu.org/tokyo/index.php>をご覧ください。

広報委員会

東京岐阜県人会の行事や事業の情報をいち早く提供し、会員同士の交流や、新規会員の入会につなげられるよう活動しています。

昨年は会報誌「ギフネット」80号（春夏号）・81号（秋冬号）を出しました。

1月24日には未だZoom上ながら広報委員会を開催し、82号（春夏号）の内容を審議しました。

DE&I委員会

2025年3つの委員会を統合して「DE&I委員会」発足！

東京岐阜県人会では、老若男女多くの方が在籍されていますが、あらためて現在のキーワードである「DE&I」という視点・観点で、様々なメンバーが、交流を深め、楽しめる委員会を目指します。沿革として、これまで「レディース倶楽部」として活動を進めてきましたが、本年さらに多様な会員の皆様とともに活動できるよう、昨年までの「青年部」と「親睦委員会」を統合することになりました。これに伴い、名称も変更しました。

主旨

会員同士の交流を深め、首都圏ライフを共に楽しめるように、イベント等を企画運営します。会員自身が企画して、会員自身が一緒に楽しむものです。

※企業で言うところの「E S (Employee Satisfaction)」向上に似た考え方です。(県人会ですので Employeeではありませんが)

メンバーは？

岐阜県出身者、岐阜県に縁のある方(ご家族が岐阜県出身、岐阜県で働いたことがある、など)、岐阜

県の自然に魅了された方、岐阜県のアニメや文学・音楽・映画のカルチャー等に惹かれる方、岐阜県の食(飛騨牛や栗きんとん等)が大好きな方、など、多くの皆さま Welcomeです。岐阜県の推しの方すべてです。

そして、DE&Iの主旨に基づき、ジェンダー、年齢、国籍、宗教、性的志向等に関わらず、多様性を尊重し、公平性や包摂性を実現していく活動を通して、皆がより生き生きと首都圏ライフを満喫できることを目指します。

「DE&I」とは？

「ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン」とは、従来、企業が取り組んできた「ダイバーシティ&インクルージョン」に「公平／公正性(Equity)」という要素をプラスした概念です。

多様な人が活動する組織の中で、それぞれの人に合った対応をすることで、それぞれが生き生きと活動し、成果を出し続けるための考え方とされています。「ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン」の語句を分解すると、以下のように訳されます。(DE&IのDとEとIは以下の頭文字です。)

- ◆ Diversity ダイバーシティ：多様性

◆ Equity エクイティ：公平／公正性

- ◆ Inclusion インクルージョン：包摂性

詳細は長くなりますので省略しますが、皆様ネットで検索してみてください。(DE&Iとは？で沢山できます)

これからの活動は？

それでは、皆様と充実した活動をご一緒させていただけることを楽しみにしております。イベントのご案内は随時おしらせしますのでお楽しみに。

活動の具体的なイメージは、これまでのレディース倶楽部の活動記録を左記に掲載しますので、ご参考にご覧いただければ幸いです。



現在、次の企画を構想中です。皆様とお会いできることを楽しみにしております！

(DE&I委員会委員長：阿部仁美)

DX委員会

ホームページの紹介

今回は、DX委員会が運営している東京岐阜県人会のホームページの記載コンテンツを紹介します。委員会活動記録では、各委員会の最新活動状況を記載しています。さらに委員会です新しく企画されたイベントはイベントメニューに将来の予定として記載されます。多くのイベントはホームページから参加申し込みができます。奮って参加ください。

岐阜情報のメニューからは、過去に発行されたギフトネットが2018年から掲載されており、PDFファイルとしてもダウンロードできます。ギフトネットは、記事のみでなく、岐阜の美しい自然や景色で表紙が飾られており、オンラインで手軽に堪能することができます。

最後に、「関東グルメ&ショッピング」では、岐阜にゆかりのある飲食店や特産品店を紹介しています。

またまた、記載の数は少ないですが、会員の皆様から紹介頂いたお店を積極的に載せて行きたいと思えます。

皆様からのご紹介をお待ちしております。

今後皆様からの情報やアイデアで、ホームページを充実させて行きます。お楽しみください！

下呂市から 日本の伝統美や文化を 世界に向けて発信

東京岐阜県人会の益田祐美子会員。プロデュースの次回作、映画『男神 OTOKO GAMI』は、深い恐怖心と体験、普遍的な家族愛を描くファンタジーホラーだ。本作の撮影地となった下呂市、愛知県日進市の協力で撮影。本年9月に全国ロードショー予定。

制作背景

平成プロジェクトの次回作は、『ONODA 一夜を越えて』で鮮烈なインパクトを残した遠藤雄弥を主演に、『ソローキンの見た桜』の井上雅貴監督による映画『男神』。縄文時代から続く儀式と、現代の新興住宅地で起こる事件が関わっていくというストーリーで、息子が神隠しに遭った男性を主人公にした、深い恐怖心と体験、普遍的な家族愛を描くファンタジーホラーとなっています。主人公の建設会社社員・和田勇輝を演じるのは、出演作が続々と公開され話題の遠藤雄弥さん、工務店の社長令嬢役には、元SKE48のメンバーでグループ卒業後も多彩な活躍を見せる須田亜香里さん。さらに、カトウシンスケさん、彩風翔さんら

が出演。また下呂、高山市出身のエキストラも大勢、巫女役で出演しています。

本作の原作「男神」は、2020年に実施された、世界市場を視野に入れたホラー映画企画「日本（美濃・飛騨等）から世界へ！映像企画」に入選し、YouTube「怖い話怪談朗読」にて朗読され、「今までで一番怖い話」と一躍注目を浴びた話題作です。視聴者からの映像化への強い期待を受け、撮影地となる下呂市や愛知県日進市の協力によりオリジナルストーリーとして映画化が決定しました。

残念ながら、原案者の八木商店さんは2024年の2月に病気で他界。亡くなる直前、コンテストを企画した映画プロデューサー・益田祐美子に残した遺言は「古戦場の跡が宿る



新興住宅地で、縄文時代以前の男神をテーマに下呂にある巨石群でも撮影し、必ず映画化してほしい」というものでした。その思いを一心に受け止めスタートした本プロジェクトは、下呂市の縄文遺跡や飛騨高山の雄大な自然を背景にした撮影を無事に終え、秋の全国公開前に、下呂・高山での先行上映会が決定しました。

神秘に満ちた金山巨石群が ロケ地に

古来より伝わる怪談や妖怪譚といった恐怖の要素が存在し、日本独自の文化的背景が反映された作品が豊富にあります。例えば、死や後悔、過去のトラウマなどは、人間の心理的な闇を描き、観客の共感や共鳴を

映画『男神』ストーリー

縄文から続く荒ぶる神。年少の男子を生贄として捧げたことから「男神」と呼ばれ、その実態は誰も知らず、伝説の神として言い伝えられていた。

新興住宅地の日星市にある建設会社で働く和田勇輝（遠藤雄弥）は、ある日、建設途中に埋蔵文化財を見つける。するとその数日後、不思議なことが起こる。突然、工事現場に深い穴ができ、街の少年や和田の息子が神隠しのようにいなくなってしまうのだ。その穴の先は不思議な森に繋がっており、そこには着物や巫女の姿の美しい女性たちが男神を鎮めるための怪しげな儀式が行われる場所が。息子が森に迷い込んだことを知った和田は、彼を連れ戻すため、その穴に自ら入ることを決意する――





呼び起こし、より深い恐怖体験をもたらすのです。この映画では恐怖感だけではなく、日本の伝統美や文化に触れることができる作品として、世界に向けて発信することを目的としています。

自然を最大限に生かし、かつファンタジーホラーというジャンルで世界に発信するにあたって重要になってくるのがロケ地。そこで選ばれたのが、下呂市金山町にある金山巨石群（岩屋岩蔭遺跡）でした。金山巨石群は、日本に数多くある巨石遺跡の中で考古天文学的調査が行われた最初の遺跡で、太陽を観測することによって季節はもちろん暦を読むための天文台としても使用されていたと考えられています。山あいに突如現れる神秘に満ちた巨石群を舞台に、おどろおどろしさと美しさを兼ね備えた迫力のシーンは見どころです。

監督 井上雅貴 氏

1977年、兵庫県生まれ。
2005年に有限会社 INOUE VISUAL DESIGNを設立。
映画編集として石井岳龍監督の『DEAD END RUN』(03)、『鏡心』(05)に参加。
アレクサンドル・ソクーロフ監督のロシア映画『太陽』(05)にメイキング監督として参加。
3ヵ月ロシアに滞在し、ロシアの映画製作を学ぶ。
監督作としては、『レミニセンティア』(16)、『ソローキンの見た桜』(19)がある。

◆映画情報

映画『男神 OTOKOGAMI』

出演…遠藤雄弥／須田亜香里／彩風翔／カトウシンスケ／加藤雅也／
沢田亜矢子／山本修夢／アナスタシア／
すずき敬子／永倉大輔（友情出演）ほか
監督・脚本…井上雅貴

原案…「男神」（八木商店）

配給…平成プロジェクト

配給協力…東京テアトル

©2025『男神』製作委員会

「下呂市・高山市」特別先行上映会案内

※井上雅貴監督、映画出演俳優ら登壇予定
チケットの申し込みは、直接上映会場か
下呂市総務部プロモーション課まで
TEL…0576-241-2222

【日時・場所】

下呂交流会館「アクティブ」泉ホール
岐阜県下呂市森2270-3
TEL…0576-251-5000
●8月9日（土）14時

高山市民文化会館小ホール
岐阜県高山市昭和町1丁目188-1
TEL…0577-331-8333
●8月10日（日）10時
●8月10日（日）14時
●8月10日（日）18時30分

【料金】

一般 1,300円（当日1,500円）
小・中・高校生 500円

シニア割引 ※70歳以上の方 500円
障がい者割引 ※付き添い人も同料金 500円

お問い合わせは平成プロジェクトまで
TEL…03-3261-3970
FAX…03-3261-3971
MAIL: info@heisei.pro
公式HP: <https://heisei.pro/>

日本橋に円空仏が集合



日本橋の三井記念美術館で特別展「魂を込めた 円空仏 ―飛騨・千光寺を中心にして―」が2月1日から3月30日まで開催された。両面宿儺像、迦楼羅立像や柿本人麻呂座像、金剛神立像、如意輪観音菩薩坐像、千手観音菩薩立像、聖観音菩薩立像など、ふだんは目にするできない円空仏が日本橋に大集合した。

美濃出身の円空（寛永9（1632）年～元禄8（1695）年）は江戸時代前期に愛知、岐阜を中心に関東、北陸、北海道まで修行して歩き、各地に木彫りの神仏像を多数残した。五千余体が現存するといわれる。晩年を飛騨で過ごし、千光寺（高山市）をはじめ近隣地区で多くの像を制作した。“飛騨の匠”のふるさと飛騨は木材の産地として知られ、僧・円空が山野を歩く修行と仏像制作に励むにふさわしい場所だった。彼は材となる樹木に神仏を観想し、「樹神」の姿を求めて彫刻したといわれる。その一例として、生木に直接鉋を下した2メートルを超す千光寺の金剛力士像などは、平安時代の樹神信仰、すなわち立木仏に源を求めることができるそうだ。樹木を削ること自体に仏教儀

礼の意味を持たせた円空。彼は削り痕をそのまま残しているが、それこそが「円空仏」として今日まで伝えられる一大特徴であり、現代彫刻にも通じる造形の魅力にもなっている。

像の表面に残された荒々しい斧、鉋、ノミの削り痕。それは「一削り」ごとに魂を込め、呪文や名号を唱えた平安時代からの仏教儀礼、いわゆる「如法の仏」に倣った作法という。円空の両面宿儺像が、弓矢の代わりに斧を持つのは、斧が樹木を伐り、削り痕を残す道具の象徴であり、円空は両面宿儺像を円空自身の姿としたのであろう。

なかでも特筆すべきは千光寺の「両面宿儺像」だ。両面宿儺の名は近年、人気漫画への登場で広く知られているが、その原点は江戸時代の円

空の両面宿儺像にある。またその名は古くは「日本書紀」にも登場する。曰く、一つの胴体に二つの顔があり、左右に剣を佩き、四本の手は共に弓矢を使った。天皇の命に従わず成敗された。・・・しかし飛騨地方では中央政権に対する地元の英雄としての伝承も残る。

かつて東京国立博物館で開かれた円空と木喰展で観た高山市丹生川町の円空仏は、医療が未だ汎く行きわたっていなかった時代に、村にある円空仏を病氣平癒を願う人々が永らく大切にしてきたことを示していた。本展に観る円空仏は単なる展示品や美術品ではなく、そのような切実な信仰の対象であったことを忘れてはならないだろう。

（文責…荒垣さやこ）

東京飛騨会新春互礼会

―明治神宮初詣で―

令和7年正月末の土曜日（1月25日）、恒例の東京飛騨会新春互礼会並びに明治神宮初詣でが開催され、東京岐阜県人会からの杉野由和副会長はじめ有志12名のご参加を合わせ総勢65名の盛会となりました。折しも翌日は岐阜県知事選投開票日という日程に、来賓には山田育康・岐阜県東京事務所長と、飛騨三市一村（高山・飛騨・下呂市、白川村）から代表として高山市長代理の高山市長公室の永田友和・東京事務所長をお迎え致しました。

今年は昭和百年です。紐解けば「昭和」は、中国古典『書経』の「百姓昭明 協和萬邦」から選ばれたそうです。百姓、即ち民と官が各々の職分と職務に照らし、万国の協和へと願いが込められております。

明治天皇・昭憲皇太后の二祭神を祀り、大正9（1920）年11月1日創建の明治神宮は、昭和20（1945）年の二度の大空襲による壊滅的な御社殿焼失に見舞われましたが、敗戦下、伝統の心の拠り所を希求する国民的願いと奉仕を受け、昭和33（1958）年には御本殿復興と御遷座で蘇り、今や初詣で参拝全国一位の約300万人を記録しております。

江戸の昔は、今も苑地の「清正井」に名を残す加藤家下屋敷が置かれ、後には井伊家下屋敷であったこの地には、今やインパウンドの姿も溢れ、コロナ禍の密やかな参拝の姿を重ねても、歴史の妙味と時の流れの強かさに改めて感慨入です。



久々に母校の同窓会で恩師や友人たちと旧交を温めてみてはいかがでしょう？ 同窓会から発展した趣味の会や文化イベントへの参加、母校を応援するスポーツ観戦などの機会もこれから増えていきそうです。これをきっかけとして、長らくご無沙汰していた故郷へのきずなをぜひ再構築してみませんか。次号は10月上旬発行となります。皆様の投稿をお待ちしております。（投稿先：gifukenjin-tyk@poppy.ocn.ne.jp）

東京有斐会

斐太高校をご卒業された皆様、東京有斐会事務局からのご案内です。

毎年恒例となりました「白線流しのつどい」を下記の通り開催しますので、ご案内申し上げます。

今回は「学年連絡会（講演会）」と題して、同窓生による講演会と懇親会を開催します。学年ごとに多くの参加者を募るというよりは、先輩の学年から後輩の学年まで、参加の学年を多く募る目的で開催しますので、学年幹事（連絡役）を中心に、各学年3～5名の参加を呼びかけています。「学年会をやったことがない」あるいは「自分は学年幹事ではない」など学年によっていろいろな事情があると思いますが、堅苦しい会合ではありませんので、学年幹事という名称に関わらず、お気軽にご参加下さい。

いわゆる総会は3年に1回ですので、今回は2026年6月となります。その際は「同窓の世代を結ぶ会」と題して、学年ごとに多くの参加者を募る目的で開催します。

高校第1回卒（S.24年卒）から高校76回卒（R.6年卒）までのうちで64学年に学年幹事がいますが、学年幹事がない学年もありますし、連絡網から漏れていることも考えられます。学年幹事からの呼びかけが無い場合は、直接事務局までご連絡願います。

なお、「白線流しのつどい」の内容に変更があった場合は、東京有斐会HP (<https://www.yuhikai.tokyo/index.html>) に掲載しますので、ご確認ください。

東京有斐会事務局 Eメール連絡先 ☒ info@yuhikai.tokyo

東京有斐会『白線流しのつどい ー学年連絡会（講演会）ー』のご案内

【日時】2025年6月14日（土）14:00～17:30

【会場】國學院大学 院友会館（渋谷区東4-12-8）☎ 03-3400-7781 URL: <http://www.kokugakuin.or.jp/>

【会費】6,000円（学生は1,000円）

【次第】14:00～15:15 講演会

講師：野村悟氏（高35回 S.58年卒）元陸上自衛隊陸将補

CAPEWELL社コントラクター（日本事業責任者）、一般財団法人防衛弘済会理事

演題：「防人としての半生を振り返って」

15:30～17:30 懇親会 ケータリングサービス着席ビュッフェ



昇殿参拝（撮影：明治神宮）



東京岐阜県人会会員と（撮影：明治神宮）

そんな明治神宮ですが、岐阜県との関わりも浅からぬものがあり、復興御用材の中には岐阜県産材もあり、大工技術を伝えた飛騨匠の流れを汲む棟梁も名を連ねております。

神宮の杜は、周到な計画による人工林としてつとに有名ですが、内苑の神宮もまた、創建も復興も宗教学や建築学の泰斗と英才による「設計」に基づき建てられた稀有な杜殿群です。このことは、参拝を終えて本殿祝詞舎を背に内拝殿から、白御影の眩しい内院、外拝殿、更に回廊を巡らした境内の先の南神門を抜ける南北軸線を見通すと感動的に理解されます。そんな体験もこの会ならではの楽しみのひとつです。

互礼会は、細江孝雄会長の挨拶に続き、山田岐阜県東京事務所長から岐阜県政やイベントのご紹介、永田高山市公室東京所長からはふるさと便りと2月1日から三井記念美術館で開催される特別展「魂を込めた円空仏―飛騨・千光寺を中心にして―」のご案内も受け、高山市出身の明治記念館館長兼務の江馬潤一郎明治神宮権宮司のご発声による乾杯で、お互いの健勝を寿ぎ、旧交を温める祝宴の一時を過ぎました。

（東京岐阜県人会理事・東京飛騨会事務局 玉腰徹）

東京岐阜県人会の発展を

お祈りいたします。

東京岐阜県人会 名誉会長
一般社団法人吉村やすのり生命の環境研究所代表理事
慶應義塾大学
名誉教授
吉村 泰典

〒一〇二一〇〇九三
東京都千代田区平河町一五一一五
VORT平河町九〇二
TEL〇三(三五二二) 五六七八
FAX〇三(三五二二) 五六七九

水町 重範

東京岐阜県人会 副会長
一般社団法人運転従事者脳MRI健診支援機構代表理事

〒一五一〇〇〇五一
東京都渋谷区千駄ヶ谷一〇一六
TEL〇三(六二七四) 八五五五

代表 **神谷 一雄**

東京岐阜県人会 名誉顧問
松久グループ

〒一〇五〇〇〇二一
東京都港区東新橋二一八一一
パラッツオアステック九階
TEL〇三(三四三二) 四七九三
FAX〇三(三四三三) 〇一三五

江馬 潤一郎

明治神宮 権宮司
明治記念館 館長

明治記念館
〒一〇七七八五〇七
東京都港区元赤坂二一三三
TEL〇三(三七四〇) 七七九〇

東京岐阜県人会 会長
一般社団法人日本経済調査協議会 理事長
元みずほ銀行 頭取

林 信秀

東京岐阜県人会 副会長
ソフトバンク株式会社
デジタルエンジニアリング本部 顧問

羅 本礼二

〒一八一〇〇〇二二
東京都三鷹市上連雀四二四一七
TEL(〇九〇) 一五五四―三〇〇九

株式会社UACJ

取締役会長 **石原 美幸**

〒一〇〇〇〇〇〇四
東京都千代田区大手町一七一二
東京サンケイビル
TEL〇三(六二〇二) 二六〇〇

貝印グループ

代表取締役
会長 **遠藤 宏治**

〒一〇一八五八六
東京都千代田区岩本町三一九一五
K.A.T.ビル
TEL〇三(三八六二) 六四一一
FAX〇三(三八六二) 〇二〇五

東京岐阜県人会 副会長
水町メディカルグループ代表・総院長
内科認定医

水町 重範

水町クリニック
水町保険診療所
水町エム・アールクリニック千駄ヶ谷
〒一六三〇七〇三
東京都新宿区西新宿一七一(新宿第生命ビル3F)
TEL〇三(二三三八) 二一八一(代)

八木 茂樹

東京岐阜県人会 幹事長
公認会計士・税理士

下呂市出身

株式会社REVIVE

代表取締役 **植野 晴心**

〒一〇七〇〇〇六二
東京都港区南青山三一八一七
青山十八番館三階
TEL〇三(六四四七) 四九六〇
FAX〇三(六四四七) 四九六一

大畑 良吉

〒一五六一〇〇五七
東京都世田谷区上北沢四一九一八
上北沢ハynesコーポラ
TEL〇三(三四四二) 八四八
TEL〇九〇九一四三 三六九四

在京(首都圏)岐阜高校同窓会

会長 尾関良平

東京岐阜県人会 総務企画委員長
多治見北高同窓会 東京支部 理事

小原久

御嵩町伏見出身

一般社団法人グローバルメディアネットワーク

理事長 岸田哲哉

【本部事務局】 千五〇二一〇〇〇三
岐阜市三田洞東一丁目二十番三号
TEL 〇五八(三三七) 六二二二
FAX 〇五八(三三七) 七五〇九
【東京支局】 東京都世田谷区深沢六一八〇一〇三〇三
<https://gifu2.net>

総合解体業
株式会社 八起グループ

代表取締役

佐々木 宏幸

長森中学校卒業生

千一三四一〇〇八三
東京都江戸川区中葛西一七七一(三三〇一)
TEL・FAX 〇三(六八〇八) 八三七六
携帯電話 〇八〇(五〇五五) 六四一七

聖マリアンナ医科大学 呼吸器外科

主任教授

佐治久

千二一六八五二一
神奈川県川崎市宮前区菅生二一六八一
TEL 〇四四(九七七) 八二二一
FAX 〇四四(九七六) 五七九二

弁護士・弁理士(シティユーワ法律事務所)
金沢工業大学大学院
イノベーションマネジメント研究科教授

棚橋祐治

千〇一〇〇五 東京都千代田区丸の内一七一二
サビタワール石油資源開発(株)秘書室
TEL 〇三(六二六八) 七〇一〇

一般社団法人全国経営者団体連合会

理事長

谷口智治

東京岐阜県人会 評議員
瑞浪高校首都圏同窓会 幹事長

宮田栄子

竹文化振興協会

理事・岐阜支部長

亀山光昭

〒153-0064 東京都目黒区下目黒4-1-12
TEL・FAX 03-3793-6716

平成 HEISEI PROJECT

映画・コンテンツ製作プロデューサー
代表取締役・CEO・Producer

益田 祐美子
MASUDA YUMIKO

<http://heisei.pro> E-mail yuri112@r01.itscom.net

株式会社平成プロジェクト

本社 〒102-0092 東京都千代田区千代田3-19 清水ビル2階
TEL: 03-3261-3970 FAX: 03-3261-3971

飛騨高山夢工房 〒506-0818 岐阜県高山市江名子町4377



二〇二五年公開予定作品
創映画「君の忘れ方」 作・監・演 監督 正月
ドキュメンタリー「止利伝説」(後) 春
創映画「男 神」 井上雅貴 監督 九月

〈順不同〉

編集後記

長いこと理事を務められ、岐阜と東京の交流に貢献されてきた清水ときさん、近藤征雄さんがお亡くなりになりました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

さて、先日、岐阜県が移住先希望ランキングで上位20位に入ったというニュースを見た。人口減少はどの県にとっても喫緊の課題なので、岐阜県庁のふるさと帰郷支援センターに聞いてみた。今年度は1月に移住フェアを有楽町の交通会館で開催、移住相談に来られる方々に手ごたえを感じているとのこと。ただ、こういう反応は単純にイベントの開催回数に比例したりもするので、実際の移住にどれだけの人がつながっているのかは、実のところ不明だそう。また、前年は16位だったというのだから、ランキングは実は低下したというわけ。なかなか悩ましいものがある。当会員の間で岐阜県内の実家の維持や整理に苦労されているという話もよく聞か、一方、世の中にはセミリタイアして首都圏と軽井沢や熱海など地方の2拠点居住をされる方も少しずつ増えてきている。ネットなどの良好な通信環境や、首都圏との交通アクセスで魅力に大きな差が出てくるのだろう。みなさん、直接の出身市町村にこだわらず、岐阜県内の気になった町にプチ移住を考えてみてはいかがでしょうか？

広報委員長 荒垣さやか

十六銀行

16FG

ポケットに
いつも銀行を。

じゃうろくアプリ

4月7日リリース

New!

16FG

16

じゃうろくアプリ

べんりッス!

Event information



ぎふ、グリーン・ライフ
フェスティバル 2025

Gifu Green Life Festival 2025

「清流の国ぎふ」から広げる 自然と共生した暮らし

第42回全国都市緑化ぎふフェア

2025.4.23(水) ▶ 2025.6.15(日)

全国都市緑化フェアとは

国民一人ひとりが緑の大切さを認識し、緑を守り、愉しめる知識を深めることを目的に、毎年全国各地で開催されている国内最大級の花と緑の祭典です。岐阜県では初の開催であり、6つの県営都市公園と飛騨地域の大自然を会場に、自然と共生した「清流の国ぎふ」の暮らし(グリーンライフ)を「知る」「創る」「伝える」多彩な展示やイベントを展開します。

会場ごとのテーマで彩られた「特設ガーデン」の展示を行います!

ぎふワールド・ローズガーデン
会場テーマ「バラ・花」

ぎふ清流里山公園
会場テーマ「里のみどり」

養老公園
会場テーマ「歴史・文化・アート」

フラワーリビングガーデン

花の段々畑

アートガーデン

世界淡水魚園
会場テーマ「水・川」

岐阜県百年公園
会場テーマ「木・林」

各務原公園
会場テーマ「未来・夢」

水上ガーデン

林のガーデン

芝生アート

※イラストはイメージです

地域資源を紹介するイベント「飛騨・美濃じまんDay」を開催します!

ぎふワールド・ローズガーデン

ぎふ清流里山公園

養老公園

世界淡水魚園

岐阜県百年公園

東美濃歴史街道Day

ぎふ里山のめぐみDay

飛騨牛&地酒Day

長良川匠の技Day

ぎふウッド&クラフトDay

イベント詳細や会場の案内はこちら!

Instagram X YouTube WEB



問い合わせ

第42回全国都市緑化ぎふフェア
実行委員会(岐阜県都市公園・
交通局 都市公園課内)

TEL.058-272-8658